

浦ノ内湾漁場における 貧酸素水塊の発生予測情報 R6-3

令和6年8月2日に「浦ノ内湾漁場における貧酸素水塊の発生予測情報 R6-1」を発売し、数日後に養殖漁場中層の溶存酸素量が低下するおそれがあることをお知らせしました。

8月5日に続き、本日も浦ノ内湾において環境調査を実施したところ、養殖漁場中層(5 m層)の溶存酸素量は5 mg/Lを上回っており、現在のところ目立った溶存酸素量の低下は確認されませんでした。

今回の観測された中層の溶存酸素量を引き起こす現象は小規模であり、漁場における溶存酸素量低下にはいたらずに終息したと考えられます。再び、中層の溶存酸素量低下の兆候がみられましたら、お知らせします。

過去には8月下旬に養殖漁場中層の溶存酸素量が著しく低下し、養殖魚に被害が出たことがありましたので、今後も続報に注意してください。